

## 平成 24 年度第 1 回 建築部会

### 議事録（要旨）

1. 開催日時 平成 24 年 5 月 21 日（月）
2. 出席委員：斎藤建築部会長、今村委員、北野委員  
欠席委員：伊東委員
3. 報告事項
  - (1) 前回史跡・建築部会（平成 24 年 2 月 27 日開催）について
  - (2) 文化庁協議（平成 24 年 3 月 5 日）について
4. 審議事項
  - (1) 平左衛門丸堀復元整備について
5. 審議・会議録（要旨）

前回部会及び文化庁協議を受け、修正した国復元検討委員会資料案により説明を行う。

#### ① 史跡概要と熊本城復元整備計画について

《事務局説明》

- ・ 熊本城全体の史跡の概要（歴史、調査・保存修理履歴、利活用、管理運営体制など）及び熊本城復元整備計画（目的、基本方針、事業工程など）をまとめた資料案について説明。

《意見》

- ・ 整備の目的として、文化遺産そして観光資源として位置づけられているが、熊本城はどちらかという観光資源という印象がある。
- ・ 文化財としてどうあるべきかがあり、結果として、観光資源、地域振興というまとめ方にしないといけない。

《審議結果.》

- ・ 今回の意見を踏まえた資料修正を行い、文化庁協議することで了承いただく。

#### ② 整備対象年代について

《事務局説明》

- ・ 前回部会の意見を踏まえ、これまでの復元整備における創建年代の整理を行った上で、整備対象年代を『幕末期』としてまとめた資料案について説明。

《意見》

- ・ これまでの熊本城復元整備における創建年代の表現の違いは、今回の資料のように、事実は事実として整理し、理屈付けする必要がある。
- ・ 全体計画の中でも、幕末を目指すということをしっかり謳っていかなければならない。

《審議結果》

- ・ 今回の意見を踏まえた資料として提出することで了承いただく。

③ 平左衛門丸塀復元整備について

《事務局説明》

- ・ 塀復元設計の復元根拠と設計方針案について、資料（別添資料）により説明する。

《意見》

- ・ 明和絵図や明治初期古写真などの根拠資料を基に、籠塀の控柱や廊下塀の床形式などに対する意見をいただく。

《審議結果》

- ・ 今後実施する石垣保存修理工事に伴う発掘調査成果も含め設計を進め、次回部会にて審議いただくことで了承いただく。